



環境学習研鑽・交流会「松結れ」

任意団体 中信地区環境教育ネットワーク

# 学校・環境行政・公民館・企業・NPO等による環境教育連携のしくみづくり

入門助成

1年目

実践

WEBサイトの構築

1件

研鑽交流会の開催

5回

活動の全体目標に  
対する達成度

70%

## 課題

- 学校とプログラム提供団体との調整業務がボランティアに支えられているため、持続性に問題あり。
- 学校に提供する環境学習体験プログラムの質的向上。

## 目標

- 調整業務にWEBを利用することで、活動量の拡充と非専従ボランティアの負担軽減を図ろうとした。
- 環境問題の基本を学習し、討論することで講師や関係者の意識の向上と交流を目指した。

## 活動内容

●過去、松本市内で行われた300件以上の環境体験学習の実践例をWEBにアップし、学校の先生方が直接自分で教材研究できるようにした。●教育委員会、松本市行政環境部局、地区公民館、民間団体が連携してWEBを運用し、環境体験学習の拡充を目指す体制を作った。●基本的な環境問題を改めて見直すことで、環境体験学習プログラムの中で何を押さえれば、地域の将来を担う人材の育成につながるかを共有した。



サイトのデザインを皆で  
検討している様子

## 達成できなかったこと

学校の先生方へのサイトの周知は平成29年4月10日の校長会がスタート。学校の先生方に十分に活用していただくためには、最低1年の経過観察と不具合への対応が必要。

## 今後の展望

関係者が情報共有しながら、より良い環境学習プログラムを継続的に提供し、地域の活性化につなげたい。

## 成果と工夫したポイント



### 成果

- ・松本市内小中学校における環境体験学習の実践例を掲載したところ毎日閲覧者があり情報が共有されている。
- ・サイトによる情報共有で学習への先生方の評価が見えやすくなり、プログラムの改善がしやすくなった。

### 工夫

関係者がとことん話し合いながらWEBサイトをデザインし、予測される不具合を検討した。